

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/10/12

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	38.12	0.14
JPY/THB	0.2615	0.0009
USD/JPY	145.86	0.14
EUR/THB	37.01	0.17
EUR/USD	0.9708	0.0006
USD/CNH	7.173	0.020
SGD/THB	26.51	0.09
AUD/THB	23.92	-0.01
USD/INR	82.33	0.00
USD Index	113.22	0.08

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,678.7	11.4
WTI (Oil)	89.35	-1.78
Copper	7,596.0	17.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,562.68	-7.89
NIKKEI (JP)	26,401.25	-714.86
DOW (US)	29,239.19	36.31
S&P500 (US)	3,588.84	-23.55
SHCOMP (CN)	2,979.79	5.65
DAX(GER)	12,220.25	-52.69

Bond

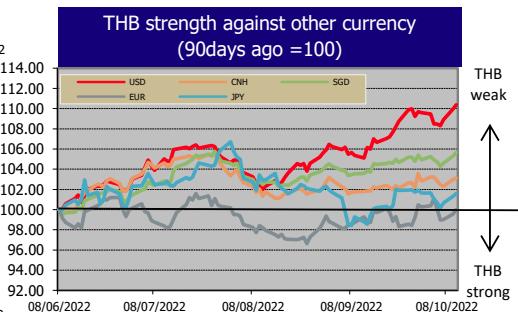
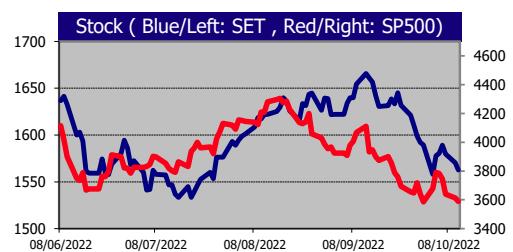
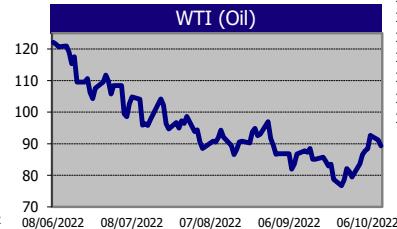
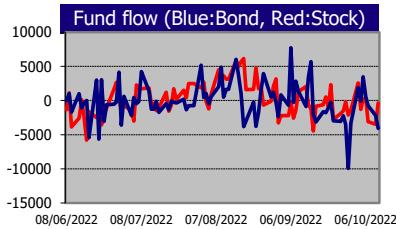
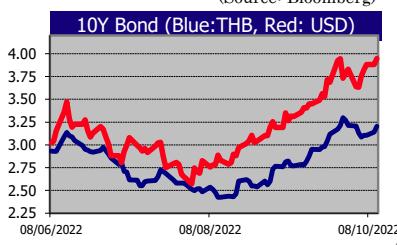
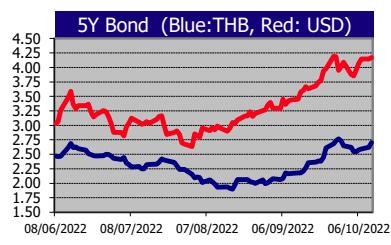
	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.701	0.080
10Y (THB)	3.203	0.065
5Y (USD)	4.170	0.028
10Y (USD)	3.947	0.066

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(364)	3123.8
Bond net flow	(4,063)	-1880.8

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルバーツ

昨日のドルバーツは小幅に上昇した。昨日のドルバーツは38バーツ丁度付近からスタート。午前中、米金利が上昇し、バンコク時間帯にかけて米長期金利が4%台に乘せる動きを見せると、幅広い通貨に対してドル買いが優勢となり、ドルバーツも38を明確に上抜ける展開に。その後は特段の材料見当たらない中、38バーツ丁度付近から38バーツ台前半でのレンジ推移に終始。結局、38.12レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は145円半ばから後半にかけての狭いレンジでの推移に終始。145円台後半からスタートしたドル円は、同水準が9月に実施された介入前の高値付近であることが意識され、米金利が上昇する中でも、上値は限定的な値動きに。海外時間に入っても同水準を上抜けるには至らず、ドル円は145円半ばから後半にかけてのレンジ推移が継続し、結局145.86レベルでクローズとなった。

Bangkok Dealer's Eye

原油生産量の削減、ロシア-ウクライナの地政学リスク、米国の対中半導体技術制限を受けたハイテク企業の株価低迷、英財政に関する債券市場の混乱とセンチメントを悪化させるようなニュースが立て続けに出てきています。その一方で、足許のインフレが落ち着きを見せるまでにはまだ時間がかかるとの見方が大宗を占めており、現時点では利上げの手を緩めることはできない状況です。そうなると、債券売り、リスク資産売り、ドル買いという状況が継続し、さらなるセンチメントの悪化を引き起こすことがあります。リセッションを起こすことにより需要を低下させてインフレを落ち着かせようとする中で足許の各種リスクイベントはインフレを強める材料が多く、荒れた相場が継続することを表しているのだと感じています。(塩谷)